

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成25年12月5日(2013.12.5)

【公開番号】特開2012-141709(P2012-141709A)
 【公開日】平成24年7月26日(2012.7.26)
 【年通号数】公開・登録公報2012-029
 【出願番号】特願2010-293020(P2010-293020)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/21 (2006.01)

G 0 6 T 11/60 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/21 5 3 6

G 0 6 F 17/21 5 3 0 J

G 0 6 T 11/60 1 0 0 A

【手続補正書】
 【提出日】平成25年10月23日(2013.10.23)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

文書のレイアウトを評価する複数のレイアウト評価項目値が許容範囲内にない場合、複数の前記レイアウト評価項目値の獲得に用いる共通レイアウト変数を抽出するレイアウト変数抽出手段と、

許容範囲内にない前記レイアウト評価項目値が前記許容範囲内になるように、抽出された前記共通レイアウト変数の値を調整するレイアウト変数値調整手段と、

前記レイアウト変数値調整手段でレイアウトが調整された文書を表示させる表示制御手段と、を備えることを特徴とする文書編集装置。

【請求項 2】

前記レイアウト評価項目の個数が所定個数以下である場合に、前記レイアウト変数値調整手段は、抽出された前記共通レイアウト変数の値を調整することを特徴とする、請求項 1 に記載の文書編集装置。

【請求項 3】

前記レイアウト評価項目の個数が所定個数以下である場合に、前記レイアウト変数値調整手段は、前記レイアウト変数抽出手段で共通レイアウト変数が抽出されなかった場合、前記レイアウト評価項目の値の獲得に用いる係数を調整するレイアウト評価値係数変更手段を更に備えることを特徴とする、請求項 1 に記載の文書編集装置。

【請求項 4】

前記レイアウト評価項目の個数が所定個数より多い場合に、前記レイアウト変数値調整手段は、全レイアウト変数の値を調整することを特徴とする、請求項 1 に記載の文書編集装置。

【請求項 5】

前記レイアウト評価項目値は、注釈文の文字サイズ、語間、行間、和文・欧文間の間隔、文章領域幅、文字サイズ、字間、各行のバランス、同一単語の出現間隔、箇条書きの体裁の少なくとも 1 つを含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の文書編集装置。

【請求項 6】

前記共通レイアウト変数は、文字サイズ、文章領域幅、行数の少なくとも１つを含むことを特徴とする、請求項１に記載の文書編集装置。

【請求項７】

前記共通レイアウト変数が複数抽出される場合、他の共通レイアウト変数に与える影響がより大きい共通レイアウト変数を優先して調整することを特徴とする、請求項１に記載の文書編集装置。

【請求項８】

複数の前記共通レイアウト変数が調整される場合、文字サイズ、文章領域幅、行数の順に調整することを特徴とする、請求項７に記載の文書編集装置。

【請求項９】

文書のレイアウトを評価する複数のレイアウト評価項目値が許容範囲内でない場合、複数の前記レイアウト評価項目値の獲得に用いる共通レイアウト変数を抽出するレイアウト変数抽出工程と、

許容範囲内でない前記レイアウト評価項目値が前記許容範囲内になるように、抽出された前記共通レイアウト変数の値を調整するレイアウト変数値調整工程と、

前記レイアウト変数値調整工程でレイアウトが調整された文書を表示手段に表示させる表示制御工程と、を備えることを特徴とする文書編集方法。

【請求項１０】

コンピュータに

文書のレイアウトを評価する複数のレイアウト評価項目値が許容範囲内でない場合、複数の前記レイアウト評価項目値の獲得に用いる共通レイアウト変数を抽出するレイアウト変数抽出手順と、

許容範囲内でない前記レイアウト評価項目値が前記許容範囲内になるように、抽出された前記共通レイアウト変数の値を調整するレイアウト変数値調整手順と、

前記レイアウト変数値調整手順でレイアウトが調整された文書を表示手段に表示させる表示制御手順と、を実行させるためのプログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

本発明に係る文書編集装置は、以下の構成を備える。即ち、文書のレイアウトを評価する複数のレイアウト評価項目値が許容範囲内でない場合、複数の前記レイアウト評価項目値の獲得に用いる共通レイアウト変数を抽出するレイアウト変数抽出手段と、許容範囲内でない前記レイアウト評価項目値が前記許容範囲内になるように、抽出された前記共通レイアウト変数の値を調整するレイアウト変数値調整手段。